

梅雨前線の活発化に伴い西日本で大雨 中国地方整備局からの要請によりポンプ車の派遣支援

平成18年7月19日 12:00現在

1. 概要

梅雨前線の活発化により、西日本で大雨となっており、中国地方で出水による被害が発生。

中国地方整備局からポンプ車の派遣要請があり、九州地方整備局筑後川河川事務所保有のポンプ車（吐出量60m³/分）2台の派遣を決定した。

- ・派遣先：島根県松江市
- ・出発時刻：7月19日14:00 筑後川河川事務所発（福岡県久留米市高野）
- ・到着予定：7月19日22:00 島根県松江市宍道湖付近

2. 体制

九州地方整備局支援対策本部は、19日11:00に警戒体制に移行

本部体制	注意	警戒	非常
発令時刻		19日 11:00	

※ ポンプ車派遣に伴う、警戒体制の発令

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 企画部 建設専門官 古賀 唯雄

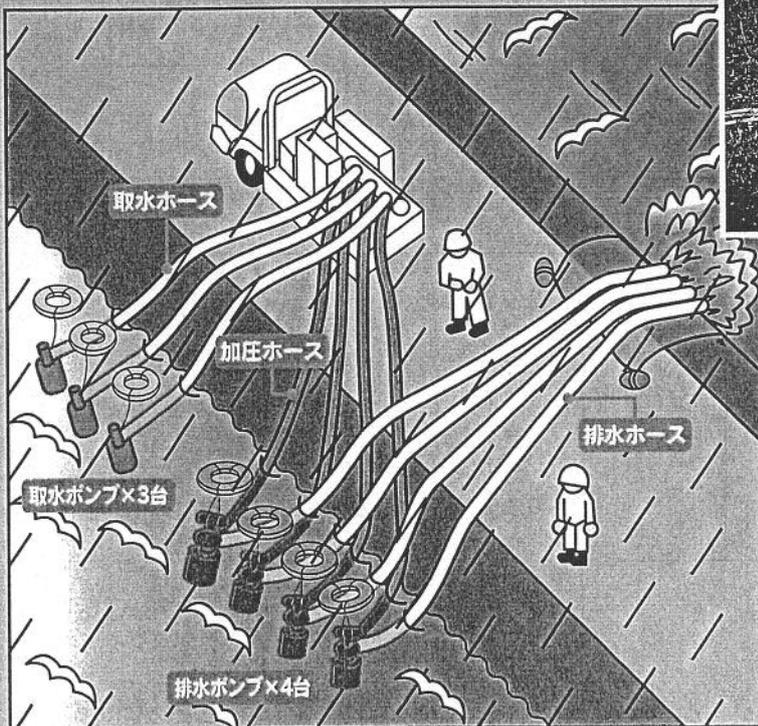
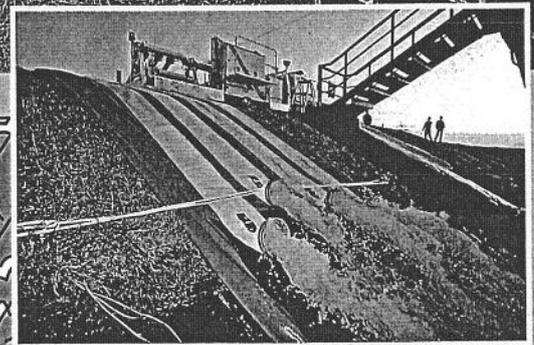
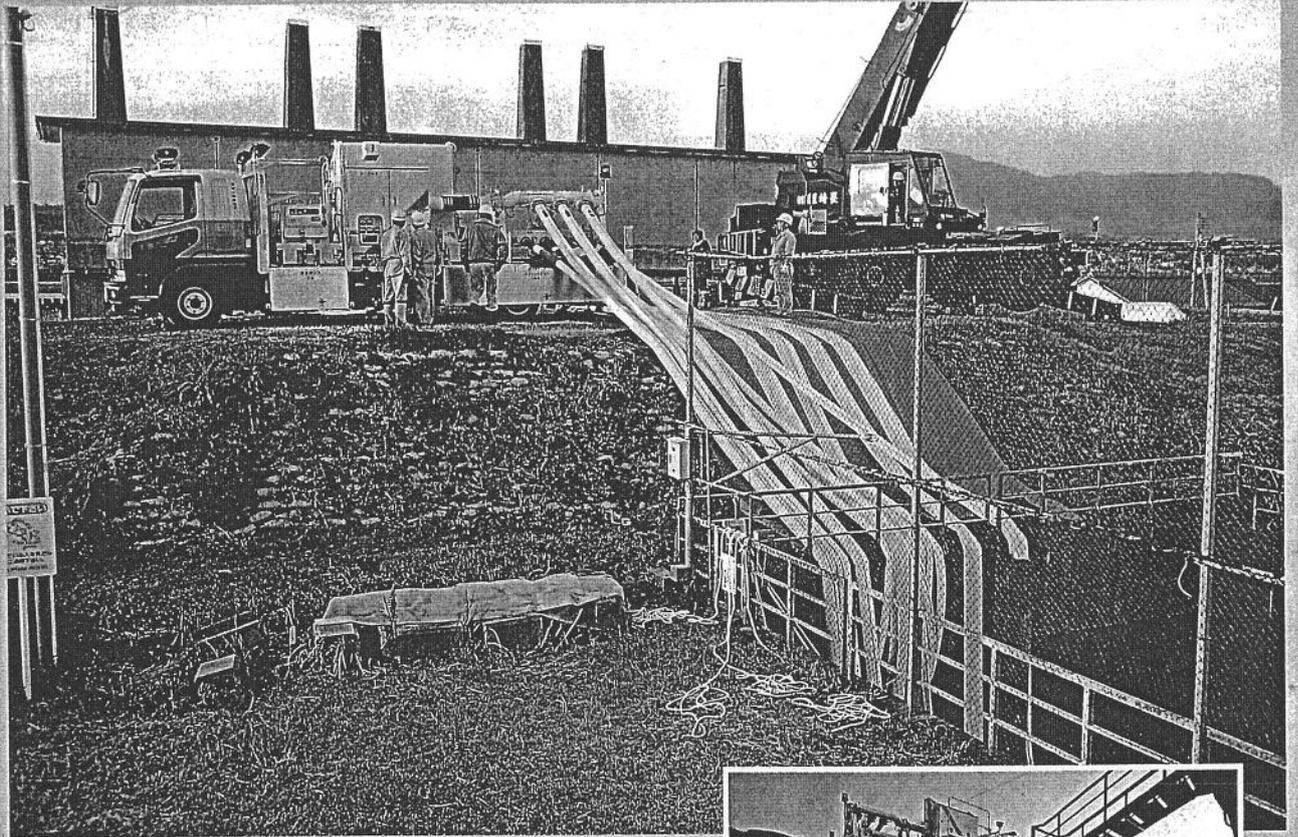
電話：092-414-7301（本部直通）

FAX：092-481-9210（本部直通）

※ 今回派遣するのは、これまで規模が大きい
60m³/min.タイプです。

排水ポンプ車 (30m³/min級・水カポンプ)

取水ポンプで吸い上げた水を加圧し、水カポンプに送ることで大容量の排水が可能に。ポンプが軽量なのでクレーンなしで人手でも設置ができる手軽さが特徴です。



▲ 排水

25mプール (約400m³) の水を15分でカラッポに!!

小型軽量化したポンプのため人手だけでの設置が可能です。